

「物流 2024 年問題を振り返る」
～九州・山口地域における物流の現状と課題～

参加のおすすめ

改正物流関連二法が公布され、持続可能な物流・ロジスティクス実現のため、行政による規制的な措置も含めた対応が進められております。

荷主企業・物流事業者には物流効率化の取り組みが課され、2026 年度から特定荷主には、「物流統括管理者」の設置も義務付けられることとなります。

このような背景を踏まえ、本研究会では、講演と企業事例を通して「物流関連二法の改正」が、荷主企業・物流事業者にどう影響を及ぼすのかについて考えるとともに、九州・山口地域における物流の現状と課題について情報を提供します。

開催要領

1) 開催日時: 2025年3月4日(火) 13:00～16:00

2) 開催形式: 会場参加、オンライン参加選択形式

会場: リファレンス駅東ビル 5階(福岡市博多区: 博多駅筑紫口 徒歩 4 分)
オンライン: Zoom

3) 参加定員: 200名(会場・オンライン合計)

4) 参加対象: 発・着両荷主企業経営者層・物流担当
物流事業者の経営者層・管理者層 など

5) 参加料: 無料

【申込は右の 2 次元コードまたは以下の URL よりお申込みください。】

<https://www1.logistics.or.jp/network/M07.html>



プログラム

13:00～13:05	開会
13:05～13:45 (40分)	オープニングセッション 「物流2024年問題への対応にむけて」 神戸大学大学院 国際海事研究センター リサーチフェロー 元)サンスター グループ ロジスティクス研究室 室長 荒木 協和 氏
13:45～13:55	休憩
13:55～14:35 (40分)	企業事例① 「荷主企業における2024年問題対応と 九州・山口地域への物流の現状と課題」 «エレコム株式会社»【オンラインでの講演を予定】
14:35～14:45	休憩
14:45～15:25 (40分)	企業事例② 「物流事業者における2024年問題対応と 九州・山口地域における物流の現状と課題」 «SBS東芝ロジスティクス株式会社»
15:30～16:00 (30分)	名刺交換会 (講演者、参加者相互のネットワーク形成を支援します) ※都合によりご対応いただけない講演者がいる可能性があります。
16:00	閉会

主催: 公益財団法人九州運輸振興センター
公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

後援: 福岡商工会議所(申請中)